

Tobe Zoological Park of Ehime Pref.

とべzoo

2025

Vol-37

No.2



目次

例会報告	3
ZOO ダイアリーグラフ	4
飼育レポート	6
わたしの野帳	10
とべとべCOMIC	12
動物園再発見	14
動物病院から	16
Keeper's Note	17
会員のページ	18
職員紹介	20
読者投稿用紙	21
ルトラーをさがせ	23

—表紙説明—

■ マレーバク

英名：Malayan Tapir

学名：*Tapirus indicus*

マレー半島、ミャンマー、スマトラ島の熱帯雨林に生息し、森林や水辺などを好み単独で暮らしています。泳ぐことが得意で天敵から身を守ると同時に、安全に排泄をするために水の中へ入ります。特徴はゾウのように鼻と上唇が一体化して器用に動かせること、体の前半分と後肢が黒色、それ以外が白色で保護色となっていることなどです。

2025年6月8日に、オスの「ダン」とメスの「ナナハ」の間に待望の赤ちゃんが誕生しました。とべ動物園では初めてのことです。バクの赤ちゃん特有のたてじま模様は、6か月ほどで大人と同じ白黒模様が変わってしまいます。期間限定の貴重な姿を見に、マレーバク親子に会いに来てくださいね！

(写真：横手 凱・文：村上 ひなの)



愛媛動物友の会 例会の報告

6月例会

6月15日

ヘビに沼ろう！

梅雨の晴れ間が広がって蒸し暑い天気の中、6月の例会は個人会員12名、家族会員8組22名のみなさまにご参加いただきました。今回は「ヘビに沼ろう！」。園内でも見かけることが多いヘビですが、苦手な人が多かったり、そもそもヘビのことがよく知られていなかったりします。そんな身近なヘビについてフォーカスしていき、ヘビの魅力の沼にはまっていたきたいと思います。

最初の宮内園長のあいさつでは、元々ヘビが大の苦手だった前田・前園長が、現役時代にヘビの担当となったことがきっかけでヘビに魅了され、今では右に出る者がいないほどのヘビのスペシャリストとなっているという意外なエピソードが語られました。続いて山本指導部長からヘビについてのお話です。夜行性と昼行性のヘビの目の瞳孔の形の違いや、細長いヘビの体の内部の構造、舌をペロペロしている理由など、ヘビ独自の生態についてレクチャーがありました。中でも、ヘビは種類ごとに鱗の数が決まっています、抜け殻を見ただけで種類が分かるといった話は、参加者のみなさんの反応が一番大きく、みなさんの目からも鱗が落ちているようでした。本当なのか、抜け殻を見つけた時はぜひ数えてみたいものですね。また、日本（南西諸島を除く）で見られるヘビは8種類いて、園内でもその多くが生息しています。ぜひこの機会にみなさんも覚えてみてください。



ヘビについてのレクチャー

ヘビについて学んだあとは、場所を移動してスネークハウスのバックヤード見学です。ハ虫類担当の竹^{たけ}箇^{がなる}平^{ひら}キーパーからヘビの展示場の裏側を見せてもらいました。この日は晴れて蒸し暑かったこともあり、室温は約32℃に達しており、額ににじむ汗を拭きながらのバックヤード見学となりました。



スネークハウス、バックヤード見学

最後は、みなさんお待ちかねの工作に取り掛かります。今回はヘビの抜け殻が入ったオリジナル缶バッジ作りをしました。使用する抜け殻はアオダイショウ、シマヘビ、ジムグリ、コーンスネークの4種類。気に入った抜け殻をはさみで開いて形を整え、台紙に乗せます。それを缶バッジマシーンにはめ込み「ガシャン」とレバーを引くとオリジナルの缶バッジのできあがりです。それぞれ個性溢れる缶バッジに仕上がりました。また、同時にコーンスネークとのふれあいも実施しました。ヌルヌルしているイメージをよく持たれますが、実際の感触はどうでしたか？



ヘビの抜け殻入り
特製缶バッジの
できあがり！



最初から最後までヘビ尽くしの例会、改めてヘビの魅力に気づいていただけたなら嬉しいです。次回から部長が里永技師に代わります。次回以降もお楽しみに！！

(濱田 純基)

ZOOダイアリーグラフ

2025.5.1~2025.7.31

1日園長・キーパー 5月5日

近隣の小学生を対象に、園長やキーパーなどの仕事を体験してもらいました。清掃やエサの準備、動物の観察まで、多様な業務を行いました。



オウム・インコデー 6月15日

6月15日は語呂合わせでオウム・インコデーです！この日は各獣舎でオウム・インコのガイドを行いました。羽根や卵の派生物に触れるコーナーでは、貴重な機会に皆さん喜んでいました。

中学生職場体験 6月28日・7月5日

この2日間は、県内の中学生を対象とした職場体験を行いました。それぞれが担当動物に分かれて飼育作業を行いました。午後の園内ガイドでは、自分の担当動物についてのガイドも行いました。



世界チンパンジーの日イベント 7月13日



この日は研究者がタンザニアの森で調査を開始した日を記念して、チンパンジーの保護・保全について考える日として制定されました。キーパーの話聞いた後、風鈴の飾り付けも行い、参加者には特製キーホルダーがプレゼントされました。

【毎月のガイド】

- 毎日「ペンギンのお食事タイム」
- 毎日「テンジクネズミのひみつみーつけた！」
- 毎土・日曜日・祝日「ヒボヒポランチ」(有料)
- 毎土・日曜日・祝日「ソウ様のランチ」(有料)
- 毎日曜日「キリンの瞳に大接近」(有料)
- 毎日曜日「ZOOタイム1130」
イチイチサンマル
- 第2土曜日・第4日曜日
「ボランティアガイド」

*有料ガイドのチケット販売は管理事務所でを行っています。

*動物の体調や天候により中止することがあります。詳しくは当園HPをご覧ください。

出産報告

- 5月 1日 アカカンガルー (♂1)
- 5月11日 アカカンガルー (♂1)
- 5月18日 マントヒヒ (♀1)
- 6月 1日 フサオマキザル (不明1)
- 6月 6日 アカカンガルー (♀1)
- 6月 8日 マレーバク (♀1)
- 6月24日 フサオマキザル (不明1)



マレーバク



名前は「ルウルウ」です！
アラビア語で「たいせつなもの」
という意味です

マントヒヒ

元気に大きく育ってね♪

マレーバクはマレー半島やスマトラ島などの東南アジアに生息し、絶滅危惧種に指定されています。今回の赤ちゃんが喜びの多い一生を送ること、次の世代に命を繋ぎ、動物園での域外保全に貢献してくれることを願います。

名前は「ヒメナ」に
決まりました！

搬出報告

- 7月14日 ベニイロフラミンゴ (♂2)

今までありがとう！元気でね！



お隣の県、高知県立のいち動物公園との動物交換が行われました。

搬入報告

- 7月14日 フンボルトペンギン (♀1)

これからよろしくね！



死亡報告

- 5月 8日 アオバズク (♂1)
- 5月10日 キンクロハジロ (♂1)
- 5月24日 コールダック (♀1)
- 6月 3日 テンジクネズミ (♀1)
- 6月11日 マガモ (♀1)
- 6月23日 チリーフラミンゴ (♂1)
- 7月16日 ニホンザル (♂1)
- 7月21日 キュウシュウジカ (♀1)



チリーフラミンゴのバーベナは道後動物園時代から、その美しさを魅せてくれていました。

ありがとう、やすらかに…

シロオリックスの繁殖と仔の成長について



主任 岡本 こず恵

☆はじめに

とべ動物園には、繁殖を目指す2ペアのシロオリックスがいます。昨年、そのうち1ペアにおいて、当園では12年ぶりとなる赤ちゃんが誕生しました。その繁殖に至るまでの経緯と、誕生した仔の成長を報告します。



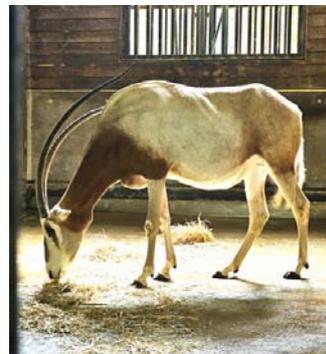
父：トランクス（オス）



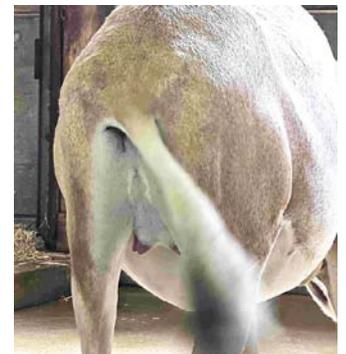
母：リリィ（メス）

☆妊娠と出産まで

交尾後230日頃（8月24日）から、普段は後肢に隠れて見えない乳房や乳首が張って見えるようになり、陰部の腫脹も確認できました。9月3日には明らかにお腹が大きく下に垂れるような感じになり、お腹の右下部分では、胎動の確認もできました。



大きく垂れ下がった腹



容易に確認できる乳房

☆同居の開始と繁殖行動

2023年12月4日にトランクス♂とリリィ♀の同居を始めました。しばらくはリリィが逃げ、トランクスが追うパターンが続きましたが、12月24日頃から落ち着きが見られるようになりました。2024年1月5日に初めて交尾を行い、翌日にも複数回交尾が確認されました。シロオリックスの妊娠期間は約240日～260日であり、妊娠による外見上の変化が顕著に見られ始めた交尾後約230日まで2頭の同居は継続しました。

2024年9月13日の朝、赤ちゃんが産まれているのを確認しました。監視カメラの映像を見ると出産は午前5時26分で、妊娠期間は252日でした。



出産の様子



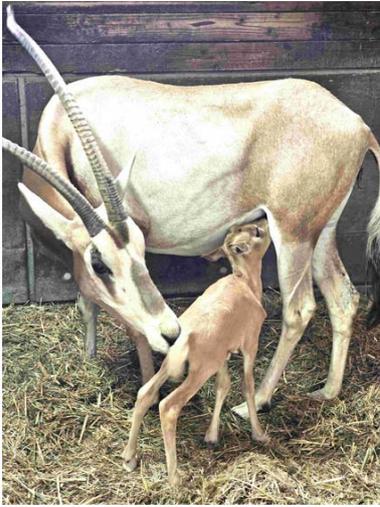
交尾の確認ができました



産まれて間もない赤ちゃん

☆仔の成長

赤ちゃんは、リリィに促され授乳も問題なくできました。誕生当日の体重は 8.45 kg で、翌日にはしっかり立てるようになり、少し小走りもしていました。



しっかり授乳出来ています

5日齢にはリリィのエサに興味を示し、口に入れる様子も見られました。9日齢に雌雄判別を行ったところメスで、同時に体重測定も実施しましたが 12.15 kg になっており、小さな角も確認できました。



立っている時間が増えました



雌雄判別（陰部の確認）

リリィは初産でしたが、しっかり子育てをしてくれるので、安心して見ていられました。こんなにも仔の成長が早く、初めての育児にもかかわらず立派に育てるんだなあと感動したのを覚えています。

メスだと判明したので名前を決めよう！と色々候補を出してみましたが、当時の柔らかい薄茶色の体毛や、みんな？大好きなああの和菓子から「みたらし」に決定しました。



しっかり立って小走りもできるように

17日齢にはサブパドック（予備の運動場）への放飼練習を開始しました。初めは走り回っていましたが、しばらくすると落ち着いて休息している様子が見られました。24日齢には、同種のコマチ（♀14歳）とも同居訓練を行いました。コマチからの攻撃は全くなく、すぐにみたらしを受け入れてくれました。ところでここで登場したコマチですが、母親は違いますが父親はみたらしと同じトランクスのため、年の離れたお姉さんにあたります。



コマチ（右）とも仲良く過ごしていました

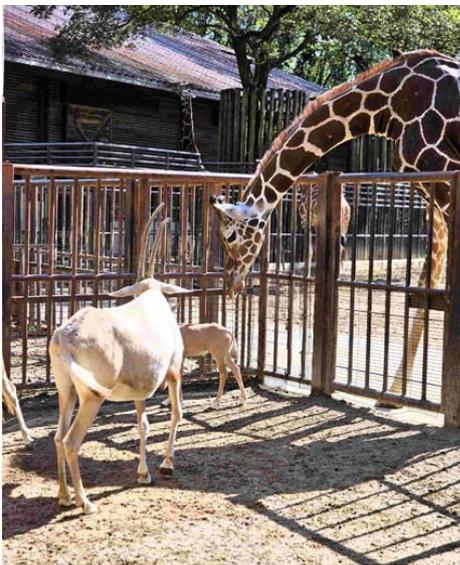


サブパドックでの授乳

行ったところ、完全に骨がくっついていたのでギプスを外すことになりました。



心配な毎日



キリンも興味津々



ギプスの交換

☆怪我と治療の経過

しばらくコマチとリリィ、みたらしの同居を行い、すっかり慣れてきた38日齢に3頭でパドック（大きな運動場）放飼練習を行いました。その際、初めてのパドックに驚いたみたらしが怪我をしまいました。捕獲して検査を行ったところ、右前肢の骨折が確認されました。ここからしばらくの間、ギプスで固定し、骨折の治療に専念することとなりました。痛みは大丈夫かな、またちゃんと歩けるようになるかな、と毎日心配でしたが、少しずつ右前肢を着いて歩くようになりました。

骨折から28日後に、骨の回復具合の確認と、体の成長に合わせるためにギプスの交換を行いました。骨はだいぶ出来ていましたが、まだ完全にはくっついていませんでした。骨折から56日後、再び確認を



治療中でも乾草や青草を食べられるようになりました



骨がくっきました



ぎこちない歩行

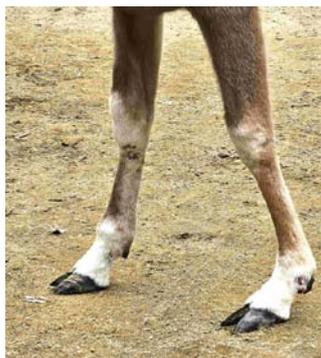
成長期だったおかげか骨はしっかりできていて、右前肢の歩行は安定しました。しかし、今度は右前肢をかばうために頑張っていた左前肢に負担がかかってしまっていて、球節という関節が深く沈み込んで曲がってしまいました。脱臼や新たな骨折の危険があるため、約1か月間左前肢にサポーターを装着したところ、改善が見られました。



左前肢の沈み込み



サポーター装着



改善が見られました

☆現在のみたらし

現在みたらしは遅ればせながらではありますが、再びパドック練習と他の動物たちとの同居訓練を行っています。まずは親仔とコマチを含めた3頭でパドック練習を行なったところ、みたらしは何がどこにあるのかな、ここは行ける？危ない？ここではエサが食べられるなど色々な情報を得ていました。そしてエランド、次にキリン、といったように1種ずつ同居動物を増やしていき、徐々に慣らしていきました。みたらしの体はすっかり大きくなりましたが、まだまだ不安が多いようで、リリィ母さんについてパドックでの冒険を楽しんでいます。



同居訓練（キリンやダチョウも加わりました）

今回、生まれたみたらしが怪我をしてしまったことは大変残念ですが、幸い問題なく歩けるようにまで回復してくれました。今ではシマウマにちょっかいを出すこともあり、リリィと一緒にパドックを走り回る姿を見ては、ほっとしています。この先無事にパドック放飼練習を完了させ、みんなと仲良く生活している姿をお見せしたいと思っていますので、これからのみたらしの成長も楽しみにしててくださいね。

わたしの野帳

前田洋一元園長が現在取り組んでいる
生き物調べのコーナーです



～ 動物園周辺へのカモ飛来数の^{へんせん}の変遷 ～

*多種類のカモたちがやってくる西大池・東大池

まずは図1の調査対象となる池の位置図を確認しながら、前号で紹介した図2のグラフ（西大池・東大池で確認されたカモの総数）をご覧ください。増減をくりかえしながらも、あきらかにカモの総数が減ってきているのがわかると思います。極端に数の少ない年は何かありそうですが、2024年に水位が満水の10%～20%まで減少した事例以外は、池周辺での特別な異変は記録されていません。



図1 調査対象の池の位置図
(国土地理院タイルを加工して作成)

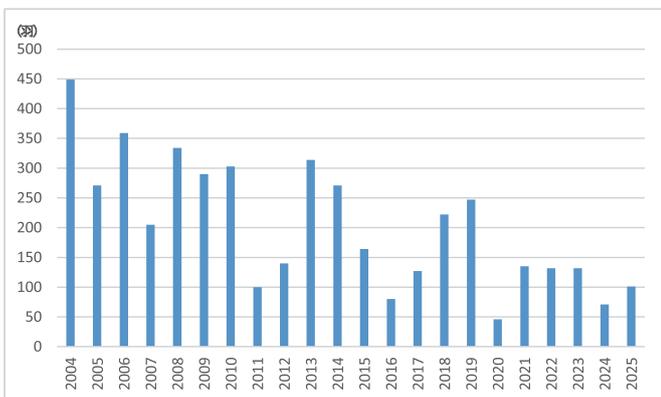


図2 西大池・東大池で確認されたカモの総数
(2004年～2025年)

西大池は、毎年10種ほどのカモが飛来し、遊歩道も整備されているため、鳥好きにはよく知られた場所です。図3のグラフは、西大池で確認数の多い、上位2種と海ガモであるホシハジロ、キンクロハジロの変遷です。多い年には全体の半数を超えていたマガモの激減が西大池のカモの減少に大きく起因しています。また、ここでは海ガモ類やオカヨシガモが毎年見られる他、コガモやオシドリ、ハシビロガモ、トモエガモの群れが入ることもあり、カモ類の識別練習にはもってこいの場所となっています。

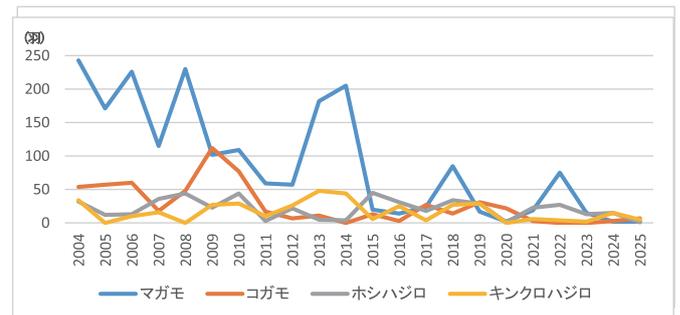


図3 西大池・東大池の主要なカモ類の変遷



西大池・東大池で見られるカモ類

*カモ類がボートや噴水と共存する通谷池！

通谷池は総貯水量 88.4 万トンと、このエリアでは一番大きい農業用水の池です。図4をご覧ください。主要なカモをはじめとする総数の減少は西大池・東大池ほど顕著ではありませんが、15年前からヒドリガモの減少が見られています。また図5のように、最近では海ガモ^{*}がたくさん入るようになってきています。池の南端に設置された親水公園付近では、ヒドリガモやオオバンが餌付けられており、人を見ると近寄ってくる個体もいます。

^{*} 主に淡水ではなく海で暮らすカモの総称

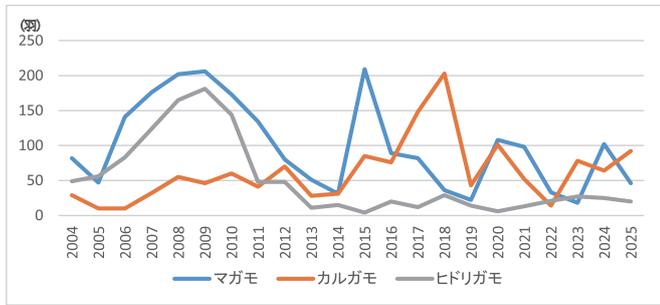


図4 通谷池での主要なカモ類の確認数

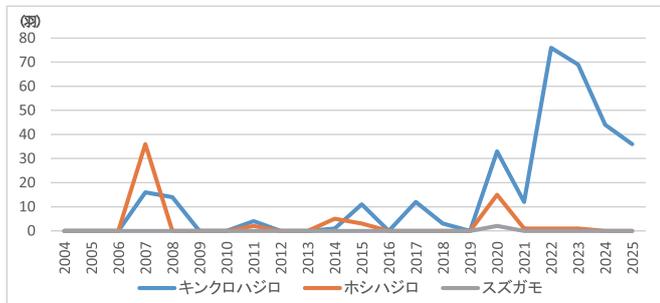


図5 通谷池での海ガモ類の確認数

***一時は超過密!! マガモとヒドリガモの大下田池**

大下田池は、2008年以降4種のカモしか確認されおらず、その大半を占めるのがマガモとヒドリガモです。大下田池は、1988年に道後動物園から移転してきた当初からコブハクチョウやコクチョウ、クロエリハクチョウ、カモハクチョウ、バリケンなどを放飼しており、飼育個体への給餌を行っていくうちに野生のカモも増えていきました(図6)。1995年11月28日には1065羽を記録しましたが翌年からは減少に転じています。この時の減少の原因は不明ですが、2008年には200羽ほどに減少し、2012年から100羽を切っています。2010年～2011年に国内の動物園で高病原性鳥インフルエンザが発生し、さらに家禽への発生が相次ぎ、検査優先種である野生のカモとの接触を防ぐために野外の池での飼育をやめることとなった(給餌が無くなる)影響もあったのかもしれませんが、1999年から2007年間の調査記録はないため、空白ではあるものの減少の変遷はグラフから見てわかると思います。

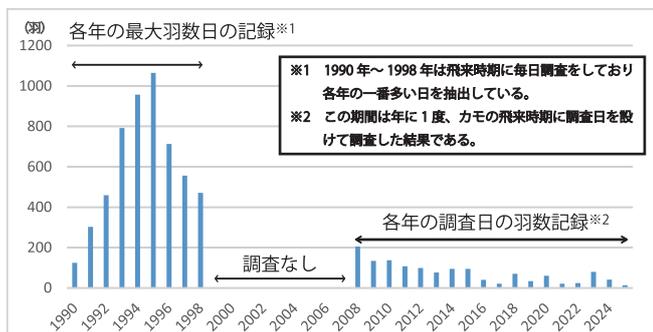


図6 大下田池でのカモ類の確認数

***動物園周辺へのカモの飛来は減っている!?**

カモたちの大部分は越冬のために日本にやってきます。繁殖地は主に北半球の高緯度地域。彼たちの運命は繁殖地、渡りのルート of 地域、越冬地の環境変化や地球規模の気候の変動に大きく影響を受けますので、狭い地域での増減の原因は簡単には言及できません。ただ、動物園近隣の3つの池(大下田池、通谷池、西大池・東大池)の確認数をまとめてみると動物園周辺へのカモ類の飛来数が減っていることはわかります(図7)。

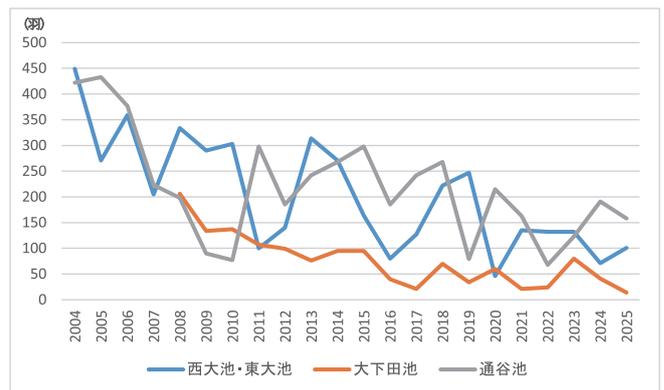


図7 近隣3つの池のカモ類総数の変遷

今後はどのように変わっていくのか? カウントを続けていくと何か分かるかもしれません。ちなみに国内のカモ観察総数の過去20年間の変遷は、2009年から減少傾向が見られた後、2014年～2020年は160万羽を維持していましたが、2021年に150万羽を下回り、2022年～2024年には増加に転じ160万羽程度を記録したとのことです(環境省)。

最後に野帳から記憶もあいまいな20年以上も前の記録を引っ張り出してグラフ化してみましたが、なにせ字が乱雑で自分でも解読できない部分や意味不明な表現もたくさんありました。どんなに急いでも寒くてもできるだけ丁寧にわかりやすく記載する方が良いでしょう(自戒を込めて・・・)。

(前田 洋一)



これまでの野帳

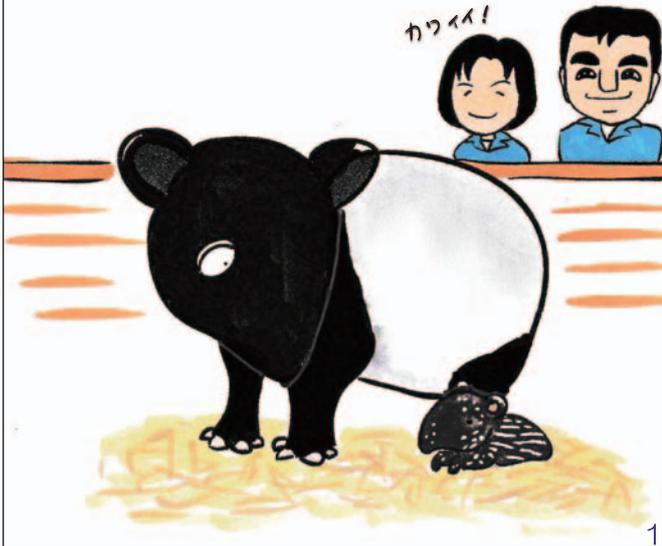
参考資料：環境省 第55回ガンカモ類の生息調査(全国一斉調査)結果速報 (http://www.env.go.jp/press/111163_00002.html)
 : 近田昌樹「ため池を活かす・通谷池の多面的機能」2024 (農業農村工学会誌第92巻第3号P210～P211)



動物園の なにげない一日

～ そんなにおこらなくても～

とべ動物園で初めて
マレーバクが誕生しました



1

母親のナナハは
温厚な性格をしています



2

こどもが鳴くと…



3

血相を変えて、とんできます



4



とべ動物園が開園して、初めてマレーバクが繁殖しました。大人のツートン模様も不思議ですが、幼齢期にしか見ることができない模様も不思議です。どちらも熱帯雨林の環境で、外敵から身を守るための保護色といわれています。

ある日のこと…

ベポッ ベポッ



5

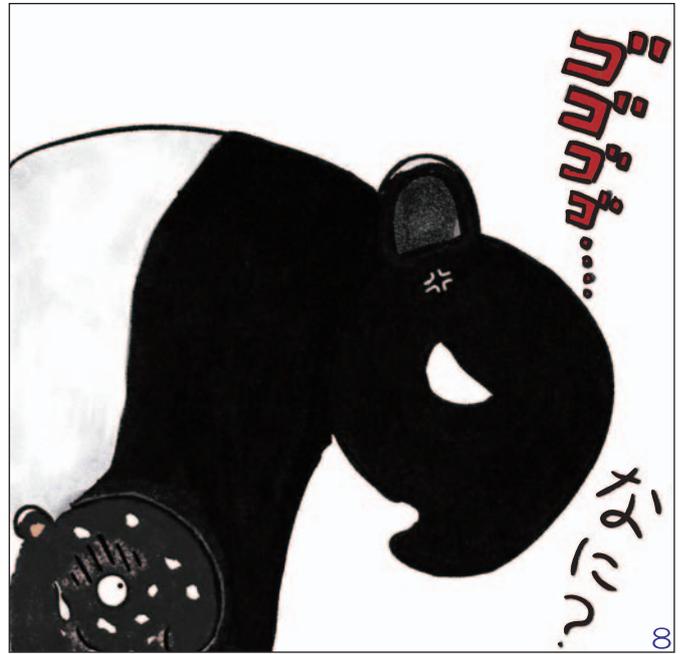
ベポッ ベポッ



6



7



8

マレーバクの母は
ささいなことで豹変しやすようです



え—
なんでそんなに急なよー?

急に止まるなよ〜



9



突然止まったナナハに、後ろからぶつかってしまったヒメナ。この様子を見ていた人たちからは、ヒメナに対してたくさんの同情の声が…。それでも厳しい世界で生き抜いていくための、深い愛がこもった教育なのかもしれませんね！

動物園再発見

第46回 カリフォルニアアシカ

きた にかいがんえんがん なんとうぶ ちゅうおうぶ えんがんぶ せいそく
北アメリカ西海岸沿岸（アラスカ南東部からメキシコ中央部）にかけての沿岸部に生息します。

【和名】：カリフォルニアアシカ

ぶんるい しょくにくもく か
分類： 食肉目アシカ科

がくめい
【学名】：*Zalophus californianus*

IUCNレッドリスト：LC（低危険種）

えいめい
【英名】：Californian Sea Lion

※IUCN=国際自然保護連合

特徴

たいけい およ みず ていこう すく りゅうせんけい
体形は泳ぐときに水の抵抗が少なくなるよう流線型をしています。
すいちゆう め み はな と
水中でもよく目が見え、鼻は閉じることができます。



しり ちい お
お尻には小さい尾があります。

からだ ほう おお
体はオスの方が大きいです。
せいちよう ひたい じよう
成長したオスは額がコブ状に
も あ
盛り上がります。

うしろあし ゆび ちい つめ
後脚の指に小さな爪が
ほん
3本あります。

あし じよう ほん ゆび
脚はヒレ状で、5本の指があります。
りくじよう まえあし うしろあし からだ ささ ある
陸上では前脚と後脚で体を支えて歩きます。
すいちゆう まえあし つか およ せんすいのうりよく すく
水中では前脚を使って泳ぎ、潜水能力も優れています。

つめ かいすい からだ まも
冷たい海水から体を守るために
なんそう があつ しぼう からだ おお
何層もの分厚い脂肪が体を覆っています。

食べもの

やせい おも さかな かい た
野生では主に魚やイカ、貝などを食べています。
おお からだ うご まわ おおく
大きな体で動き回るので、かなりの大食いです。
どうぶつえん あた
とべ動物園ではアジを与えています。



こい きせつ
恋の季節♡♡



5月～8月の繁殖期になると、オスは海岸や岩場のなわばりを巡って争い、強い1頭のオスと複数のメスでハーレムと呼ばれる群れを作ります。妊娠期間は約1年で、1頭の仔を出産します。母親が子育てを行い、およそ1年間授乳を続けます。仔は最初は泳げませんが、徐々に泳げるようになっていきます。

か なかま
アシカ科の仲間



毛がフサフサ!

シュツとしてる!

ブルドッグみたいな顔!

ずっしり!

オットセイ

- みみ 耳たぶ なが 長い
- はなさき 鼻先 なが 長い
- たいけい 体形 こがら 小柄

アシカ

- みみ 耳たぶ みじか 短い
- はなさき 鼻先 なが 長い
- たいけい 体形 スリム

オタリア

- みみ 耳たぶ みじか 短い
- はなさき 鼻先 みじか 短い
- たいけい 体形 がっしり

トド

- みみ 耳たぶ みじか 短い
- はなさき 鼻先 みじか 短い
- たいけい 体形 きよたい 巨大

とべ動物園で暮らすカリフォルニアアシカ



ザロ♂

2018年5月16日
ひがしやまどうしよくつえん とう
東山動植物園生まれ



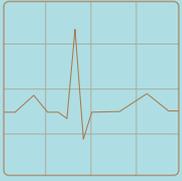
ココア♀

2015年7月19日
いしかわどうぶつえん とう
いしかわ動物園生まれ



ココロ♀

2024年6月2日
とべどうぶつえん とう
とべ動物園生まれ



electrocardiogram

動物病院から

drug



medical record

syringe



マレーバクの繁殖について

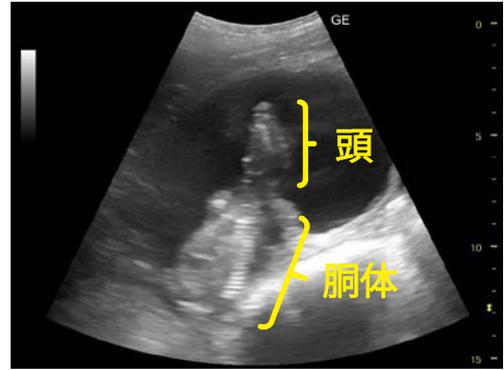
2025年6月8日、待望のマレーバクの赤ちゃんが誕生しました。当園では開園当初からマレーバクを飼育してきましたが、今回が初めての繁殖となります。父親のダンは2007年に1歳で多摩動物公園から来園し、これまで数頭のメスと繁殖に取り組みましたが、19歳にしてようやく父親になることができました。母親のナナハは2022年12月に3歳で日本平動物園から来園し、翌年8月から発情のタイミングに合わせてダンとの同居を始めました。発情は、ナナハの行動や反応の変化から担当キーパーが見極めていました。

当初から2頭の相性は良く、マウント行動も頻繁に確認されていました。なかなか交尾には至りませんでした。2024年5月10日について初めて交尾が成功しました。その際に床に落ちていた精液を検査すると元気な精子が認められ、繁殖への期待が一気に高まりました。



▲ 初めて交尾が成功！

ナナハは日頃からキーパーのブラッシングで横になる習慣があり、それを利用して8月に妊娠鑑定のためのエコー検査を実施しました。初回の検査で元気に動く約10センチの胎仔を確認し、その後も定期的に検査を行いながら、成長の様子を確認しました。5月下旬には、出産に向けた準備を行いました。床材や監視カメラなど、産室の整備はもちろんですが、人工哺育に関する情報を他園から収集し、ミルクなどの準備も整えました。



▲ 初めてのエコー画像

妊娠394日目の6月8日朝、ナナハの隣にウリ坊模様の小さなバクの赤ちゃんが座っているのを確認しました。監視カメラの映像によると、赤ちゃんは午前6時56分に誕生し、30分後には自力で立ち上がっていました。まだ哺乳はしていませんでしたが、おぼつかない足取りで懸命に乳首を探し続け、産まれて約5時間半が経過した頃ようやく乳首にたどり着きました。横になったナナハは十分に授乳を行い、親子ともに安心したようで、穏やかな表情をみせてくれました。



▲ 初めての授乳の様子

赤ちゃんはメスで、「ヒメナ」と命名されました。出生時は10kgほどでしたが、ナナハの上手な子育てでスクスクと成長しています。すっかり泳ぎも得意になり、お転婆な性格も受け継いでいるように感じます。今後は、体の模様が黒白のツートンカラーに変化していく様子も楽しみにしています。

(獣医師 中山 晃子)

Keeper's Note

☆5年ぶりの誕生！！☆

2025年1月、実に5年ぶりにフンボルトペンギンのヒナが産まれました。久しぶりの誕生だったため、過去のペンギン担当者や獣医師と協力しながら、とても緊張した数か月を過ごしました。そんなペンギンのヒナの誕生から現在までについてお話ししたいと思います。

フンボルトペンギンの日本での繁殖期は秋ごろから翌年の6月くらいまでと言われています。当園では11月下旬から約2週間にわたって5ペアのペンギンたちが産卵しました（表-1）。抱卵期間はおよそ40日、孵化まではオスとメスが交代で卵を温めます。

表-1 各ペアの繁殖

ペア	産卵日	帰結
A	11/20	1/2 孵化し生育
B	11/23	1/6 孵化し生育
C	11/27	1/6 孵化したが当日死亡
D	11/28	1/11 孵化し生育
E	11/29	1/15 破卵による死亡

1月2日から孵化が始まりましたが、産まれたヒナたちはとても小さく、それでいて力強い鳴き声を聞かせてくれました。孵化した4羽のうち、残念ながら1羽はふ化直後に死亡してしまいましたが、残る3羽は順調に成長してくれました。



産まれた当日のヒナ（赤丸）

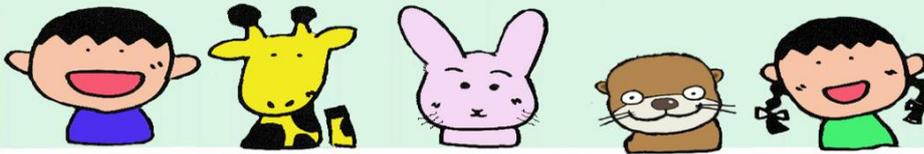
私自身、鳥類の繁殖は初めての経験だったので、小さな異変も見逃さないようにしなければと気を引き締めたことを覚えています。先輩たちにいただいた助言通り、親たちがヒナへ給餌することを考えアジの量を増やし、両親にストレスを与えないよう注意しながら、巣の中のヒナの様子を毎日確認しました。初めて子育てをするペアもいましたが、こちらの心配をよそに順調に子育ては進みました。しかし、子育ての最中にはトラブルも発生しました。というのも、フンボルトペンギンは決まった巣で子育てをしますが、そこに他の個体が侵入することがあります。過去には他個体からの攻撃が原因で死亡したヒナもいたため、警戒していたのですが、今回も実際に巣の中に侵入してくる個体がありました。すぐにその個体を隔離することで、4月頃ヒナたちは無事に巣立ちを迎えることができました。プールに入って泳ぐのも上手になりましたが、これで子育てが終わったわけではありません。ヒナたちはまだまだ両親に甘えてエサをねだるため、巣立ち後もしばらくは親と同じくらいの大きさのヒナが親から口移しでエサをもらうほほえましい姿を見ることもできました。最近ではヒナ（もうほとんど大人ですが）がエサをねだっても親が知らんぷりをするようになりました。本当の意味での巣立ちを迎えたと思います。



産まれて5か月目のヒナ（上）

今回の繁殖では不安と期待が入り混じった毎日でしたが、順調に成長するヒナたちを見てとても嬉しかったです。と同時に血統の更新などの課題もあります。野生では数を減らし続けている種であるため、今後も飼育下でのよりよい環境づくりに励んでいきたいと思っています。

（名智 柊友）



会員のページ

会員さんから頂いた
お便りを紹介します♪

とべ動物園37周年おめでとうございます。
とべ動物園は私が動物について知ることが
できる一番の場所になっているので
これからもがんばってください！

静葵生さん



毎週楽しくとべ動物園に通ってます。お
かげで心身ともに健康です。マレーバクの
赤ちゃんめっちゃ可愛いです。生まれてきて
くれてありがとう♡暑い夏も負けずに通い
ます！！

きゅぶさん



ジャガーの佐助とミワちゃんファンで
すから久しぶりに大きくなった琥珀君に
会えて嬉しい Keeper's Note 感謝です。
会員ページの中「とべ ZOO 牛乳」が、
学校で出てくるとありましたが、次回に
ぜひ写真で見たいです。宜しく願い致
します。

森幸子さん



四国乳業様ととべ動物園のコラボ牛乳

先日初めて旅行でとべ動物園に行きまし
た。ピース、バリーバに会えてとてもうれ
しかったです。また、アシカの餌やりが楽
しかったです。また行きたいです。

マロンさん



ジャガーのお母さんミワと息子の琥珀の
親離れ、子離れ、少し切なくなりながら読
み進めましたが、琥珀が大人のジャガーに
なりつつある頼もしさに安心しました。ミ
ワも出産、子育てを終え、これからはゆっ
くり自分の時間を過ごして欲しいと願っ
ております。

遠藤敦子さん



アフリカゾウの飼育レポートは読み応
えがありました。フィーダーや自動給餌機
は知っていましたが、夜間放飼や冬季の防
寒対策などは知らないことばかりでまだ
まだだと実感しました。アニマルウェル
フェアという言葉を知っていましたがアフ
リカゾウにもしていることは初めて知り
ました。また、アフリカゾウのために床に
おがくずをしいたりと飼育員さんの努力
がすごいです。

村井陽さん

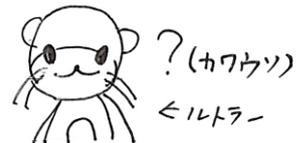


ルトラーがさがすのむずかしかった
ルトラーかわいい

ゆずさん



とべとベコミックで、シロオリックスがヤギさんとまちがえられていたこと、ヤギさんが八木さんとききまちがえたことがとてもおもしろかったです。自分も動物にあまりくわしくないので、まちがえないようにがんばります。



川上咲良さん



「ルトラーをさがせ」のルトラーのキャラクターの誕生秘話を知りたいです。
キャラクターグッズ等企画されるのかな？です。

田中早苗さん

みなさん、いつもお便りありがとうございます！
いつかぼくの紹介もしてもらおうね！



これが「とべZOO牛乳」です。
暑い日も続く毎日ですが、勢い良く水が吹き出すプールで気持ち良さそうに遊んでいる「7月8日今日のピース」を見てホッとしています。今年5月に長年の夢が叶いピースちゃんに逢いに行ってきました。

黒く大きな瞳と目と目が合ったあの瞬間の感動は忘れられません。赤ちゃんピースがミルクを飲んでポンポコリンのお腹・高市さんに背中を撫でてもらいゲップを・園内のお散歩デビューやら etc. 思い返しながら時間の経つのも忘れ見惚れていました。いつまでも元気に過ごして欲しいです。又逢いに行きます。

椎名照子さん



「とべZOO」お送り頂きありがとうございます。暑中お見舞い申し上げます。6月中旬からの猛暑、近年の暑さに、人も動物達も大変です。近くであれば色々なイベントに参加させて頂き、動物達、飼育員の方々、スタッフの皆様との交流も出来るのですが「とべZOO」を通して情報をいただいております。

まず今日の表紙写真「ミナミコアリクイ親子の写真」ととても微笑ましく、心癒されました。撮影された横手さんの動物に対する愛情が感じられました。

又、ムツオビアルマジロさんの出産等、大変嬉しく思っています。これからの暑い夏、動物の皆さん、スタッフの皆様もお元気にお過ごし下さいませ。

村井桂子さん



たくさんのお便りありがとうございます！



このページではとべ動物園で働く職員を紹介しています



★ 氏名と現在担当しているお仕事を教えてください。

大野るあです。ウサギやテンジクネズミなどの小動物の担当をしています。獣舎の掃除やエサの準備などの飼育作業や、テンジクネズミのふれあいガイドではレクチャーなども行っています。また、園内で販売しているオリジナル缶バッジのデザインも担当させていただいています。

★ 趣味を教えてください。

寝ること、食べること、好きなバンドのライブに行くことです！！

★ 学生時代の思い出を教えてください。

中学卒業後は親元を離れ、畜産科のある高校に通いました。高校卒業後も動物の専門学校に進み、毎日動物に囲まれながらバタバタとした生活を送っていました。

★ なぜキーパーを志したのですか？

物心ついた時から生き物が好きで、家でいろいろな動物を飼育したり、夏休みには虫を捕ったり、川で魚を捕ったりしていました。こういったことがあってか、将来は動物と関わる仕事がしたいと思うようになっていました。キーパーの道を選んだ理由は、様々な動物の飼育を試みたかったということですが、動物たちの良さや現状などをお客様に伝えたいというのも理由の1つです。

★ これまで経験してみて、仕事で嬉しかったことはありますか？

沢山ありますが、お客様からの「ありがとう」の言葉や笑顔を頂けた時がとても嬉しいです。ふれあいガイドが終わった後に、小さな子から笑顔で「ありがとう」という言葉を頂けたときは、涙が出そうになるくらい嬉しかったです。少しでも楽しんで帰ってもらえたり、この思い出が記憶に残りまた来たいと思ってもらえていたら良いなと思います。

★ 動物園で今後やってみたいことはありますか？

担当をしたことがない動物すべてを飼育してみたいですが、なかでもネコ科の動物は特に好きなのでぜひ飼育してみたいです！今は飼育員になってまだ1年と数か月で、ウサギなどの小動物やポニーなどの家畜しか経験がありませんが、これからたくさんの動物の知識を身につけていきたいと思っています。

★ 座右の銘を教えてください。

「^{ほんじてって}凡事徹底」です。高校時代、野球部のマネージャーをしていた時に、当時の監督が仰っていた言葉で、今でもずっと心に残っています。当たり前のことを誰にも負けないくらい一生懸命行い、より良い自分になれるように、この言葉を日頃から意識しています。

★ 最後に意気込みをひとこと

飼育員になってみて、まだまだできない事が多いことを実感しています。たくさんの先輩方を見習い、昨年より出来ることを増やして少しでも成長できるように、そして明るく元気に一生懸命頑張りたいです。

気軽にお声掛けください！



読者投稿用紙

料金受取人払郵便

松山南局承認

1210

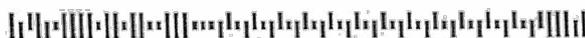
差出有効期間
2027年3月
14日まで

〒791-1190

伊予郡砥部町上原町 240

愛媛県立とべ動物園

愛媛動物友の会編集部 行



のりづけ②

のりづけ②

のりづけ③

きりとりせん

読者投稿用紙

(イラストや写真も同封できます)

 読者の皆様の原稿をドシドシお寄せください。

 Vol.37-2号でよかった記事、
つまらなかった記事は？

 ルトラーをさがせの答え
(正解者のお名前は
Vol.37-3号でご紹介します)

答え ○匹

 今後希望する記事・内容は？

(クイズの問題はP23参照)

 例会でよかった点、つまらなかった点は？

 例会で今後希望する企画は？

お名前			会員番号	★友の会 家族・個人
	「広報誌とベZOO」のなかで名前を掲載されたくない場合はご記入ください。 ニックネーム：			★サポーター No. _____ <small>会員の方は会員種別に○をし、会員番号をご記入ください。</small>
住所	〒 _____		電話番号	

※Google フォームから投稿することもできます。詳しくは 23 ページをご確認ください。



「とべZOO Vol-37 No. 2号」の中に
ルトラーが隠れているよ！ぜんぶ見
つけて、その数を応募してね！

注意：このページのルトラーは含みません。

Vol.37-1 ルトラーをさがせ!! 正解者

- ★ 会員番号 No.52 田中 早苗 さん
- ★ 会員番号 No.50 森 幸子 さん
- ★ 会員番号 No.21 音地 秀起 さん
- ★ 会員番号 No.83(家) 静 葵生 さん
- ★ 会員番号 ゆず さん
- ★ 会員番号 きゅぶ さん
- ★ 会員番号 マロン さん
- ★ サポーター 遠藤 敦子 さん
- ★ サポーター 川上 咲良 さん
- ★ サポーター 三池 京子 さん
- ★ サポーター 山崎 亜紀 さん
- ★ サポーター 椎名 照子 さん
- ★ サポーター 咲くや媛 さん
- ★ サポーター みるく さん
- ★ 一般 村井 陽 さん

正解の方々にはオリジナル
缶バッジをお送りします。

☆前回の解説とこたえ



- ・「ZOO ダイアリーグラフ」でほほ笑む
- ・「例会の報告」でひょっこりあらわる

正解は2匹でした

応募要項

読者投稿用紙の解答欄に「ルトラー
をさがせ」の答えを記入して郵送す
るか、グーグルフォームもしくはメー
ルでお便り下さい。

10月10日までにご応募ください。

二次元バーコードを
読み込んでね！

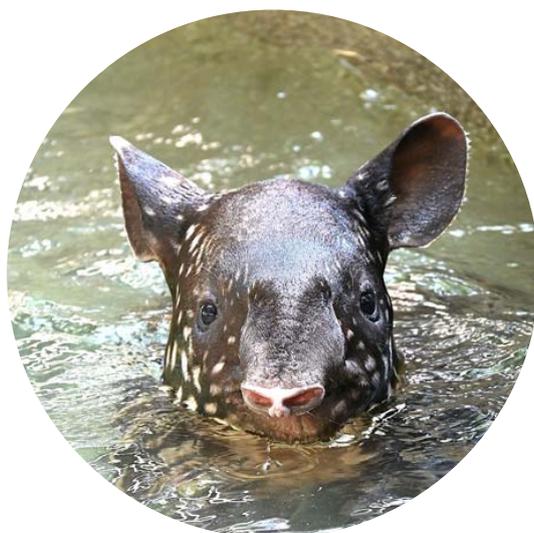


開園案内

- 開園時間 — AM 9:00 ~ PM 5:00
入園午後 4:30 まで
- 休園日 — 毎週月曜日
(祝日の場合は翌平日)
年末年始
(12月29日 ~ 翌年1月1日)
- 入園料 — 一般 (18歳以上) 600円
高校生 (15 ~ 17歳) 200円
小中校生 (6 ~ 14歳) 100円
(30名以上の団体 2割引)
- ホームページ — <https://www.tobezoo.com/>
- メールアドレス — info@tobezoo.com

とべZOO Vol-37 No.2号

令和7年発行
編集・発行人/公益財団法人愛媛県動物園協会
〒791-2191
愛媛県伊予郡砥部町上原町 240
印刷/公益財団法人愛媛県動物園協会
編集委員長/宮内 敬介
編集副委員長/池田 敬明
編集委員/宮越 聡・山本 祥菜・村上 郁
八木 綾菜・坂本 響子・村上 ひなの
白湯 綾・横手 凱



マレーバク



愛媛県立とべ動物園

〒791-2191 愛媛県伊予郡砥部町上原町240

TEL089-962-6000

動物取扱業に関する表示

申請者の氏名：公益財団法人 愛媛県動物園協会

事業所の住所：愛媛県伊予郡砥部町上原町240

登録番号：動愛第441号（展示）、動愛第994号（販売）

動愛第995号（保管）、動愛第996号（貸出し）

登録年月日：平成19年5月31日（展示）

平成29年5月31日（販売、保管、貸出し）

事業所の名前：愛媛県立とべ動物園

動物取扱業の種別：展示、販売、保管、貸出し

動物取扱責任者の氏名：椎名 修

登録の有効期間の末日：令和9年5月30日